

令和6年

第11回

薩摩川内市教育委員会
(定例会)

会議録

令和6年10月29日

令和6年第11回 薩摩川内市教育委員会定例会

- 1 期 日 令和6年10月29日(火)
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 出席委員 教 育 長 藤田 芳昭 教育長職務代理者 軍神利喜男
委 員 枇杷 眞弓 委 員 土器手正之
委 員 常盤 美幸
- 4 説明のために出席した職・氏名
教 育 部 長 花木 隆 教育総務課長 坂上 克久
学校教育課長 中津 朋広 学校教育指導担当課長 長野 和己
社会教育課長 有村 慎吾 少年自然の家所長 児玉 学
中央図書館長 寺田 和一
- 5 記 録 者 教育総務課課長代理 南 和博 企画総務グループ長 宮司 恭子
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 日 程
- (1) 会議録承認
- (2) 審 議
報告第10号 臨時代理の報告について(職員の分限処分について)
報告第11号 臨時代理の報告について(教育委員会事務局職員の任免等について)
議案第27号 財産の取得に係る議案に関する意見の申出について
- (3) 諸般報告
- (4) その他
ア 令和6年11月行事予定について
イ 教育委員会の事務の点検及び評価について(令和5年度事業分)
ウ 薩摩川内市立小・中学校の再編等に関する第2次基本方針の改定について
エ その他

開会時間 15時00分

【開会】

教 育 長 ただ今から、令和6年第11回薩摩川内市教育委員会定例会を開会いたします。

【会議録の承認及び会議録署名者の指名】

教 育 長 令和6年第10回定例会の会議録についてお諮りします。会議録を承認してよろしいですか。

（異議なしの声あり）

教 育 長 令和6年第10回会議録は承認されました。
会議録署名委員につきましては、土器手委員を指名します。

教 育 長 傍聴の申出はありますか。

教育総務課長代理 申出はございません。

教 育 長 本日の傍聴の申出はございません。

【非公開案件の確認】

教 育 長 本日の議事日程は、別紙の会次第にあるとおりです。

「報告第10号 臨時代理の報告について（職員の分限処分について）」と「報告第11号 臨時代理の報告について（教育委員会事務局職員の任免等について）」は、個人情報扱う案件でありますので、非公開としたいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

（異議なしの声あり）

教 育 長 また、「報告第10号 臨時代理の報告について（職員の分限処分について）」は、関係者のみで協議し、これらを非公開としたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

（異議なしの声あり）

教 育 長 そのように取り扱わせていただきます。

【審議】

教 育 長 それでは、審議に入ります。

【報告第10号 臨時代理の報告について（職員の分限処分について）】

※本議案は非公開

【報告第11号 臨時代理の報告について（教育委員会事務局職員の任免等について）】

※本議案は非公開

【議案第27号 財産の取得に係る議案に関する意見の申出について】

教 育 長 議案第27号 財産の取得に係る議案に関する意見の申出について
教育総務課長 説明をお願いします。

教育総務課長 (議案書で説明)

教 育 長 質問はありませんか。

軍 神 委 員 金額が大きいです、入札でしょうか。

教育総務課長 各業者を指名競争入札で指名しまして、入札を実施しております。
その結果、6ページに記載されている業者が入札で落札しました。

軍 神 委 員 機器ごとではなくて、すべてまとめて一括で入札したんですね。

教育総務課長 はい。

常 盤 委 員 入来学校給食センターは、何食から何食に増えることになりますか。

教育総務課長 現在樋脇学校給食センターとの統合に備え改修を行っていますが、
改修前の段階で大体600食ほどです。統合後は1100食に対応する
ように、備品の購入、建屋の改修等を行っている状況です。

教 育 長 建屋工事の進捗状況等はどうですか。

教育総務課長 令和5年度に設計をしまして、今年度の8月から工事に入っております。
来年3月の改修完成を目指して、現在作業中と聞いております。

教 育 長 取得した各調理器具を搬入し、据付けをしまして、そして来年度の2
学期から調理稼動になります。

教 育 長 入来学校給食センターの開所式みたいなものがあれば試食も検討して
てはどうですか。

教育総務課長 新築ではなく、もともとある施設の改修という形ですが、機材、業者

も変更される可能性がありますので、そういったところを踏まえまして、今後、検討していきたいと考えます。

常盤委員 良い機器が入って、素晴らしいと思います。

教育長 ありがとうございます。他に質問はありませんか。

(なしの声あり)

教育長 議案第27号を承認してよろしいですか。

(異議なしの声あり)

教育長 ご異議はないと認めます。よって、本案は可決されました。

【諸般報告】

教育長 それでは、諸般報告について、教育総務課から説明をお願いします。

教育総務課長 (資料1ページについて説明)

教育長 質問はありませんか。

(なしの声あり)

教育長 学校教育課の説明をお願いします。

学校教育課長 (資料2ページについて説明)

教育長 質問はありませんか。

(なしの声あり)

教育長 社会教育課の説明をお願いします。

社会教育課長 (資料3ページについて説明)

教育長 質問はありませんか。

(なしの声あり)

教育長 少年自然の家の説明をお願いします。

少年自然の家所長 (資料6ページについて説明)

教育長 質問はありませんか。

土器手委員 少年自然の家はスケジュールがいっぱいで、市民に有効活用していただいているので、すごくありがたいところです。年末に向けて職員の方々も忙しくなってきますので、このまま怪我とかないように、利用者も職員も、気をつけながら運営してください。

教育長 御配慮ありがとうございます。他に質問はありませんか。

(なしの声あり)

教 育 長 中央図書館の説明をお願いします。

中央図書館長 (資料7ページについて説明)

教 育 長 質問はありませんか。

土器手委員 図書館ではないのですが、川内北中学校の生徒の職場体験をほかの事業所で見かけました。その際、「川内北中学校の〇〇です。」と自分からしっかり自己紹介して、感心だなと思ったところでした。また、図書館のことでは、先ほど、館長が言われたように電子図書館の利用状況に、てこ入れが必要かなという話がありました。てこ入れはやはり大事だと思いますので、よろしくをお願いします。

中央図書館長 中央図書館の中学校の職場体験ですが、川内北中の生徒がポップも作ってくれて、絵も上手で訴えるようなポップでした。また、川内中央中、川内南中、川内北中の3校とも体験学習に臨む態度がものすごくよかったです。こちらが勉強になるほどでした。

教 育 長 ありがとうございます。子供たちにとって将来への職業選択の一つにもつながっていくのではなかろうかと思うところです。他に質問はありませんか。

(なしの声あり)

教 育 長 甌島教育課の説明をお願いします。

教育総務課長 (資料11ページについて説明)

教 育 長 質問はありませんか。

(なしの声あり)

教 育 長 以上で諸般報告を終わります。

【その他】

教 育 長 次に(4)その他のア 令和6年11月行事予定について、教育総務課から順に説明をしてください。

教育総務課長 説 明

(以後、順次各課からの報告)

教 育 長 行事予定について、ご質問はありませんか。

(なしの声あり)

教 育 長 それでは、イ 教育委員会の事務の点検及び評価について（令和5年度事業分）、教育総務課長 説明をお願いします。

教育総務課長 （資料について説明）

教 育 長 それでは各項目につきまして委員の皆様の評価、御意見を伺いたいと思います。まずは、施策評価シートⅠー1「小中一貫教育の充実」について何か御意見ございませんでしょうか。

常 盤 委 員 数値目標に「小6の中学校入学前の不安感」が掲げてありますので、達成していかなければいけないと思いますが、不安感の数値が年々増えているようです。1ページの「全中学校区における小中一貫教育の充実」の達成状況のところ、「その要因として最も多かったのが学習への不安であった。」とあります。この小中一貫教育は、中学校からの小学校への交流とか、コミュニティ・スクールとか、そういう取組をしても、この学習への不安の軽減は、なかなか難しいのではないかと思います。不安感の増加の要因と、これをどうしていくかについては、何か具体的に考えていかないといけないのかなと思います。

教 育 長 学校教育課長から何か補足がありますか。

学校教育課長 学習の不安を解消する一つの方法として、中学校の教員による小学校での授業があります。「中学校に進学すると、あの先生のあの授業が受けられるんだ。」と、中学校での学習を楽しみにする子供たちが増えれば、当然この学習に関する不安というのは少しずつ減っていくはずだと考えています。令和2年から令和4年までは、このような取組がコロナ禍でできなかったという経緯があります。もうコロナ禍も過ぎましたので、学校には、自分たちはこれを乗り入れ授業と呼んでいますが、乗り入れ授業を積極的にやってくださいとお願いをしています。不安感の数値が年々高くなっていることは、小中一貫教育を進める上では非常に大きな課題だと思います。学習への不安を解消するためには、まずはそういった取組を進めるようにと学校に指示しているところです。

常 盤 委 員 コロナ前の水準に戻っていないということですね。

学校教育課長 一部戻り切っていないところがあったと思います。

常盤委員 外部評価委員の意見で、「アンケート調査の手法の見直し」というのがありますが、質問の仕方、そもそも設問を検討したほうがいいということですか。

学校教育課長 「小6の中学校入学前の不安感」ということで、子供のネガティブな反応を指標にするよりも、逆に、「入学を楽しみにしている子供たちがどのぐらいいるか。」とか、そういった方向のポジティブな指標に変えてはどうかという御意見でした。ここについては、次の教育振興基本計画で検討していきたいと考えています。

常盤委員 学校が楽しいという指標が一つありますので、その不安感がないという指標が一つあるということは大事かなと思います。

教育長 ありがとうございます。御意見として、しっかりと賜っていきたくと思います。ほかにございませんか。

土器手委員 外部評価委員の方の意見ですが、「不安という単語ではなくポジティブな表現を用いるなど検討されたい。」というこの文章の意味が分からなくて、不安感ではなく、期待感に変えるということなのか、どういう意味だろうと思っていましたが、今分かりました。また、この入学前の不安感の数値が年々上がっているのが、コロナ禍のせいなのが理解できました。

枇杷委員 私も、乗り入れ授業がとてもいいなと思ったのと、さきほど学校教育課長からもありましたが、英語や理科の中学校の教員が、小学校に行くという取組は良いなと思います。

教育長 ありがとうございます。時間も迫ってきていますけども、御意見を賜りたいと思います。次に、I—2「知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進」について何か御意見ございませんでしょうか。

常盤委員 数値目標が、改善されている施策のところですが、7ページの「学校における授業改善の推進」について、「時間外勤務が月45時間以内の職員の割合」も、目標値に近づいているので、いろいろな対策がされていると感じました。「令和6年度は、校務支援員を、兼務校を含

めて全ての学校に配置する計画である。」と書いてありますが、現在令和6年度でそのようになっていますか。

学校教育課長 校務支援員につきましては、本年度27人分の予算を措置しまして、兼務校も含めて全ての学校に配置する計画で進めていましたが、下甌でまだ1人配置できておらず26人です。予算は確保しても、人がなかなか見つからないという現状です。

常盤委員 DMFT指数は、目標0.7本ですが、もう達成しているのですか。
学校教育課長 はい。そうです。

常盤委員 次の計画で目標値を変えていくことになるのですか。
学校教育課長 おっしゃるとおりです。

枇杷委員 いろいろ対策をされていますが、やはり外部評価委員の意見にもありますように、「不登校対応の一環として、特認校の復活」ということもさらに取り組んでいただけたらと思ったところです。

軍神委員 8ページにある数値目標の中で、やはり目につくのは、不登校の出現率で、数字目標は1.00%です。具体策がないとこの1.00に持っていくのは非常に厳しいと思います。家庭学習については、学校の責任も大きいのですが、学校で出された宿題、あるいは予習復習の家庭での学習が足りていないことが理由としてあると思います。宿題を出すことが良いことなのかどうか分かりませんが、家庭学習量を増やさないと、授業だけでは、子供たちに力がつかないのではないかと私は以前から思っています。薩摩川内市では、家庭学習時間を「学年×10分+30分以上」としていますので、これはほかと違うところだと思います。これはこれで良いと思いますが、授業の充実と家庭学習の充実という両方の対策をとったほうがいいかなと思います。それから標準学力検査NRTの数値目標が53ですが、真ん中の基準の50を下回らないようにするにはどうしたら良いのか、ここの引上げは、これからの学力向上にもつながるのではないかと思います。各学校に53を達成しなさいと言っても、偏差値平均が49であって数値目標が53だとなかなか達成するのは厳しいと思いますので、当面は目の前の手の届くところをさせたらどうでしょうか。教育基本計画を見

ても、策定時の数値は49.4と48.4だから、目標数値を50に設定していれば、そこを達成できたっていう、学校の喜びというものもあるだろうから、目標数値を考えてはどうかと思いました。

土器手委員 今後、プログラミング教育の推進を目標に掲げても、実際、学校側も理解してやっていけるのかなと心配です。ちょっと分かりづらいところはあります。

あと、家庭学習時間は、学校の宿題の量次第です。目標達成できるかどうかは、ただ授業をやって宿題を出すだけではなくて、そこに耐えることのできる体力と気力をつけるための授業が大事だと思います。ヘルメット着用率100%については、学校でも呼びかけてやっていけば、ヘルメット着用率は簡単に達成できそうな気がします。

枇杷委員 家庭学習時間の学童との連携について、ある教員が話していたのですが、子供を預かる段階で、宿題を終わらせてからしか遊ばせないそうです。学童に行って、家に帰って、それから宿題をするとすると、宿題をしない子もいるからだそうです。このように学校と児童クラブが連携していったら、家庭学習時間の確保にもつながるのではないかと感じました。

教育長 ありがとうございます。今、2項目だけ御意見を頂きましたが、今後は、ペーパーで御意見を集約して、事務局のほうで提案という形でのろしいでしょうか。

教育総務課長 本日は時間の制限もございますので、こちらで集約する方法につきましては、改めて御提案させていただきたいと思います。そこまでにご準備頂ければ大変ありがたいところです。

常盤委員 聞きたいところがあるのですが、13ページの社会教育課の施策Ⅱ—2「地域の教育力の向上」に「放課後子供教室事業」が書いてありますが、この事業は推進されているのですか。こういう事業があるのですか。

教育長 社会教育課長お願いします。

社会教育課長 「放課後子供教室事業」についてです。各学校では、児童クラブが設

置されていますが、峰山小学校だけが設置されていません。それに対して、国県の補助で、空き教室を利用して、峰山地区コミュニティ協議会の方々が運営している事業がこの「放課後子供教室事業」です。

教 育 長 この名称については、文科省が最初提唱して、全国的に取り組んできた経緯があります。学校の空き教室を使用して、例えば退職校長に来てもらって、今の児童クラブみたいな形にしていました。ただ現在、児童クラブが増えてきて、今実態としては1校だけです。

教 育 長 それでは、先ほど教育総務課長から説明を申し上げました依頼の形で進めさせていただきます。大変お忙しい中ですが、御意見を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

教 育 長 それでは、ウ 薩摩川内市立小・中学校の再編等に関する第2次基本方針の改定について、学校教育課長 説明をお願いします。

学校教育課長 (資料について説明)

軍 神 委 員 特認校制度については特に、私も当時、旧川内市教育委員会の担当指導主事だったので、よく知っています。ここは十分に慎重に動かないといけないと思います。確かに大規模校では、運動会などの行事であれば、誰がどこにいるのか、誰が何をしているのか分からないこともあります。逆に、小規模校では、誰でも主役になれる。子供たちにとって、例えば文化祭等についても、大規模校では目立たなかったけれども、小規模校であれば主役になれるので、すごくいいところもある。その部分を大きくクローズアップすると、転入学させたいと考える保護者もいるのではないのでしょうか。だから、市としては十分に検討して、保護者や地域住民の十分な理解と合意をもって進めていくことを大事にして再編をするのがいいのではないのでしょうか。

教 育 長 御意見ありがとうございます。ほかにございませんでしょうか。

教 育 長 エ その他に入ります。事務局から何かありますか。

学校教育課長 (前回の定例教育委員会で、枇杷委員から児童養護施設以外に個人で運営されているところがどの程度あるかとの質問について説明)

教 育 長 教育委員の皆様から何かございますか。

(なしの声あり)

【閉 会】

教 育 長 以上で、全ての審議が終了しました。これで、令和6年第11回薩摩
川内市教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉会時刻 17時15分

教 育 長

教 育 委 員